

佐渡を彫れ！ 第18回 全国高等学校版画選手権

はんが甲子園

全国の高校生の皆さんが制作した個性的な版画作品を募集します。応募作品の中から審査のうえ個人部門優秀作品並びに団体部門選抜校を選出します。団体部門選抜校は、来春3月に佐渡で開催する本戦大会に出場し、佐渡島内の自由取材の後、作品1点を共同制作していただきます。「高校版画日本一」を目指し、皆さんのご応募をお待ちしております。

第17回全国高等学校版画選手権大会 文部科学大臣賞 「佐渡に育む真心・躍動」 佐賀県立神埼清明高等学校



開催目的 「佐渡」は、独自の文化と美しい自然環境を兼ね備えた国内最大の豊かな島です。古来より順徳上皇、日蓮をはじめ能楽の祖・世阿弥等文化人が多く流され、江戸期から昭和期にかけては世界有数の金銀山が国の経済を支えるなど、日本の歴史に大きく関わってきました。佐渡にはこれらの歴史の中で生まれた「佐渡おけさ」「鬼太鼓」「能楽」等の色々な郷土芸能をはじめとする独自の文化が色濃く残っています。

近年これらの伝統的な文化に新たに「版画」が加わりました。これは昭和40年代後半から故高橋信一氏が進めた「版画村」運動により島内に版画が定着し、その作品レベルの高さから「版画の島」としての評価が高まってきたためです。昭和59年には活動拠点として「佐渡版画村美術館」が開設され、全国でも希な版画専門の美術館として島内作家の作品を展示しています。

今回、全国の高校生の皆さんを対象に第18回全国高等学校版画選手権大会（はんが甲子園）を開催します。本大会は、高校生の皆さんに新たな創作の場を提供しその創作活動の中で佐渡島民との交流を進め、佐渡への理解を深めていただくと共に、佐渡を題材に若い感性による新たな魅力ある作品を制作していただくことを目的に開催するものです。

過去大会での選手の制作にかける情熱は、早春の佐渡にさわやかな風を起こし、若々しい感性溢れる作品は高い評価を受けています。この作品は佐渡の宝として佐渡版画村美術館に展示すると共に、全国各地での展示会で多くの人たちにご覧いただいています。

事務局 〒952-1542 新潟県佐渡市相川塩屋町 25-3 相川町商工会内 (☎0259-74-3236 FAX 0259-74-3237)
HP <http://hanga.aisyo.org/> E-mail aisyo@e-sadonet.tv

主催／全国高等学校版画選手権大会実行委員会 共催／(一社)佐渡版画村
後援(予定)／文部科学省・中小企業庁・新潟県・新潟県教育委員会・(一社)全国高等学校文化連盟・(一社)日本版画協会・佐渡市・佐渡市教育委員会・(一社)新潟県観光協会・(一社)佐渡観光協会・全国商工会連合会・新潟県商工会連合会・佐渡連合商工会・佐渡商工会青年部協議会・佐渡商工会女性部協議会・新潟日報社・朝日新聞新潟総局・読売新聞新潟支局・毎日新聞新潟支局・産経新聞新潟支局・日本経済新聞社新潟支局・NHK新潟放送局・BSN新潟放送・NST・TeNYテレビ新潟・UX新潟テレビ21・(株)佐渡テレビジョン
特別協賛(予定)／(株)サクラクレパス・道刃物工業(株)・女神インキ工業(株)・佐渡汽船(株)・佐渡汽船観光(株)・新潟交通佐渡(株)・東北電力(株)佐渡営業所・(株)ゴールデン佐渡・(株)近藤組・新潟大栄信用組合・相川旅館組合・(一社)佐渡観光協会相川支部・(株)ベストライフ・コカ・コーライーストジャパン(株)

募 集 要 項

応募資格

日本国内の高等学校に在籍する高校生

応募作品

版種・テーマ

自由（出品票に明記の上、作品裏へ貼付けて下さい。）

サイズ 55cm×40cm 以内縦横自由

（作品裏に天地を明示して下さい。）

その他

- ①未発表の作品に限ります。
- ②作品は原則として返却できません。
- ③作品の著作権は当実行委員会に帰属するものとします。

応募締切

平成30年1月10日（水）当日消印有効
（宅配便等の場合は発送日）

応募方法

応募用紙に必要事項を記入のうえ作品とともに応募下さい。

個人部門／1人作品1点で応募下さい。

団体部門／1チーム生徒3名と監督教諭1名での応募となります。この場合、生徒1人作品1点、計3点で応募して下さい。

※団体部門応募者は同時に個人部門にもエントリーとなります。

※応募に係る皆様の情報および今後提出いただく情報は、

- ①本人確認②審査結果の通知③応募状況と作品管理
- ④緊急連絡が必要な場合以外の目的では使用しません。

応募経費・搬入経費（送料等）は、応募者でご負担下さい。

作品審査

団体部門／団体応募校の中から、上位12校（ブロック制）並びに佐渡島内代表校2校を選抜します。

個人部門／個人部門応募者及び団体部門選抜者以外の応募全作品の中から優秀作品8点を選定します。

審査発表

平成30年1月16日（火）

個人部門優秀賞受賞者と団体部門選抜校を発表します。

（団体部門は1校1チームに限ります）

結果はマスコミ発表と同時に応募校宛に（FAX）で通知いたします。（はなが甲子園HPにも掲載します。）

審査員（予定）

審査委員長 磯見 輝夫 氏（版画家・日本版画協会理事長）

審査員 臼杵 國男 氏（版画家・佐渡版画村理事長）

本戦大会

- ① 会期／平成30年3月17日（土）～21日（水）
- ② 会場／佐渡市相川体育館
- ③ 日程／3月17日（土） 選手来島 オリエンテーション
3月18日（日） 開会式 取材・作品制作
3月19日（月） 作品制作
3月20日（火） 作品制作終了 予備審査 交流会
3月21日（水） 本審査 閉会式

選手3名で共同してテーマに沿った1点を制作します。

版 種／木版（版木5枚以内 色 自由）

テーマ／オリエンテーションで発表

サイズ／86cm×55cm 以内（縦横自由）

材料等／主催者で用意します。（持参可）

※負担金 1校12万円（1名あたり3万円）

出場校所在地から会場までの旅費・宿泊費（4泊5日分）並びに食事代、制作用具等の経費は当方で負担します。（但し佐渡島内枠の学校は1校10万円）

表 彰（予定）

- ① 個人部門 優秀賞…………… 8点
- ② 団体部門 文部科学大臣賞 1校
中小企業庁長官賞 1校
新潟県知事賞 1校 佐渡市長賞 1校
佐渡版画村賞 1校 審査員奨励賞 9校

